

歩こう会・国宝犬山城

5月22日

薫風漂う中、国宝に指定されている5つの城の一つである犬山城へ金森・田中・水谷3名で名鉄犬山駅から歩きました。犬山城は愛知県の最北部に位置し、木曾川沿いの小高い犬山に築城された日本で最も古い天守を有した城です。2004年まで個人の成瀬家が所有していた城として知られています。昔からの面影を感じる城下町風の街並みを見つつ城内へ。内部の階段は狭いうえに斜度60度はあるかと思うくらいの急傾斜で、譲り合いながらの上り下りで汗だくになりながら最上階へ。平日のためか外国からの観光客が中心で比較的来場者は少なく、休日は安全のため入城制限をするそうです。天守からは眼下に流れる木曾川や濃尾平野の絶景を望むことができます。帰路は遊園駅まで歩き散会しました。 (幹事 水谷)



国宝犬山城天守正面



犬山城天守前（左から田中さん、水谷さん、金森さん）



犬山城の前庭と犬山市



天守から木曾川の展望